

平成27年度 第1回 社会基盤委員会



平成27年4月7日(火) 広島市において、古瀬委員長をはじめ40名の委員の出席のもと、平成27年度第1回社会基盤委員会を開催した。

当日は、議事に先立ち、国土交通省 中国地方整備局 港湾空港部長 梅野 修一氏から、「最近の港湾行政の動向について」と題し、ご講演をいただいた。

引き続き議事に移り、平成26年度事業報告および平成27年度事業計画について審議し、原案どおり承認された。

【講演】

○演題 最近の港湾行政の動向について

○講師 国土交通省 中国地方整備局
港湾空港部長 梅野 修一氏

○概要

- ・経済の好循環を拡大し、民需主導の経済成長につなげるための成長戦略の強化・深化や安全・安心な暮らしと持続可能な経済社会の基盤を確保するため、①成長戦略の具体化②地方の創生、人口減少の克服③国民の安全・安心の確保、に向けた取り組みを主要な港湾政策として実施している。
- ・国際コンテナ物流に関しては、アジア各国の主要港の基幹航路の便数が増加又は横ばいである一方、国内の基幹航路の便数が減少の一途を辿っていることから、安定的な海上輸送の確保のため国内の基幹航路を強化すべく「国際コンテナ戦略港湾」の「集貨」、「創貨」、「競争力強化」に取り組んでいる。
- ・中国地方の港湾空港関係の主要事業としては、管内の港湾の航路、泊地、臨港道路などのインフラを整備することで、より安定的かつ効率的な海上輸送を行い、国際競争力を高め雇用の確保に寄与するとともに、地域の防災力の向上を図っていきたいと考えているところ。

講演後、中国地方主要港湾の具体的な整備計画や進捗状況を中心に、活発な質疑応答・意見交換が行われた。



- ・中国地域の自立的・持続的な発展に向けて
- ・中国地方における基幹的な交通基盤の整備について
- ・地域防災力・産業競争力の強化に向けた国際物流に関する政策提言

3. 関係機関との連携

中国地方国際物流戦略チーム、関門海峡道路建設促進協議会等の機関と連携し、運営や提言・要望のとりまとめに参画。

4. 調査・研究の実施

高速道路開通による地域経済への波及効果・影響等に関する調査を実施。

- ・「国土強靱化に関する講演会」に併せて、当連合会会員を対象に中間報告を実施
(平成26年7月31日(木))

Ⅱ. 平成27年度事業計画

1. 社会基盤委員会の開催

- ・第2回委員会を要望活動の時期を踏まえ開催(平成27年9月を予定)

2. 中国地方選出国会議員との懇談会・要望活動の実施

政府等関係箇所に対し、交通基盤関係の要望活動を実施。

3. 関係機関との連携

- ・中国地方国際物流戦略チーム
- ・関門海峡道路建設促進協議会
- ・中四国セントラルルート地域連携軸推進協議会 等

4. 研究・調査の実施

高速道路開通による地域経済への波及効果・影響等に関する調査の継続実施。

- ・中国横断自動車道尾道松江線の全線開通に係る地域経済への波及効果・影響等のアンケート・ヒアリング調査の実施など

(担当：中村)

【議事】

Ⅰ. 平成26年度事業報告

1. 社会基盤委員会の開催

2. 中国地方選出国会議員との懇談会・要望活動の実施